

きずな

 **AZUMI
HOSPITAL**
長野県厚生農業協同組合連合会
北アルプス医療センター
あづみ病院



特集

循環器病センターの紹介

- 新任医師紹介
- 脊椎の外傷（けが）について脊椎損傷

8 2015年
月号
Volume 342



循環器病センターの紹介

副院長兼循環器内科部長
富田 威

循環器病センター開設の経緯

心筋梗塞・狭心症や心不全など循環器疾患の多くは、ある日突然病気になるのではなく、長年の生活習慣病などが災いし結果として病気に至ります。さらに治療によってその後全く通院が必要なくなることはなく生涯にわたり病気とつき合っていくなければなりません。発症後の生活習慣病の管理を疎かにすると心筋梗塞や閉塞性動脈硬化症は再発する可能性が高くなります。同様に、心不全は入院を繰り返すことで寿命を縮めると言われており、再入院しないことが大切になります。そのため、退院後も内服治療を継続することはもちろんですが、水分や塩分制限など自宅での生活面において患者さんご自身が注意する点が多くあります。栄養管理や生活指導は繰り返し行うことが望ましく、その分野の専門スタッフが必要になります。また心臓カテーテル検査や心臓超音波検査なども専門的知識や技術を必要とし、その領域の専門スタッフが必要になります。このようなことから循環器診療は医師・看護師・リハビリテーション科・栄養科・薬剤部・放射線科・臨床工学科・臨床検査科・メディカルソーシャルワーカー・医事課など多くの職種が一人の患者さんに関わることが大切で、逆にこのような多職種が関わらなければ一人の患者さんの生活を守ることができません。そのため部署を跨いだ横断的な組織の編成が理想的です。このような背景から今回7月1日から各部署が1つの循環器医療チームとして活動できるように循環器病センターを設立しました。

センター化のメリット

循環器病センター化されることで患者さんにとって様々な利点が考えられます。

①循環器病棟の設置

循環器疾患に対する検査治療を受けられる患者さんは専門の循環器病棟に入院することになります。循環器疾患に精通するスタッフが担当することで入院中の様々な緊急対応から検査治療の情報提供が可能となります。

②循環器チームの活動

病棟が統一することで、多職種の検討が日常的に行われ、外来と病棟、リハビリテーション科・栄養科や薬剤部の連携が強化され、栄養指導、薬剤指導や生活相談などが一体感をもったケアが可能となり、病気や自宅生活に対する不安の解消につながります。入院外来問わず一貫したケアが可能となります。

③心臓リハビリテーション室の新設

新病棟に新たに設置される心リハ室で理学療法士や心リハ指導師による計画的な運動療法と生活指導により、患者さんのQOLの向上支援を目指します。

④デバイス外来の開設

臨床工学技師とデバイス看護師が担当することで、ペースメーカーや植込み型除細動器後の患者さんの機器の管理から日常生活の心配事の相談などきめ細やかな対応が可能になります。

それではそれぞれのスタッフのセンターへの関わりを一部紹介します。

外来

1. 循環器救急患者の受け入れ体制の確立
2. 通院中の循環器疾患患者さんのセルフケア向上へのサポート
3. 栄養指導・薬剤指導を適切な時期に各担当者に連絡
4. 外来看護師による継続した生活支援
5. 外来病棟へ在宅の情報共有
6. 他の内科外来通院中の患者さんへの循環器疾患の啓発活動に勤め、予防や早期発見・早期治療につなげる

4階病棟（循環器病棟）

1. 個々の循環器疾患に対し多職種と連携し退院後の注意点など生活指導の実施
2. デバイス外来への参加
3. 看護師による入院から外来への継続支援・精神的なサポートを行う。
4. 遠隔モニタリングシステムの確立
5. デバイスチームによる機器の定期チェック・異常の早期発見。
6. 循環器外来での活動
7. 外来や訪問看護・地域と連携し、心不全や虚血性疾患患者さんに対する個別対応により再入院・再発・再梗塞予防に努める。

血管造影室

1. 安全に手技が行える環境整備
2. 外来・病棟・他職種と連携を図ること、安全な心臓カテーテルができるようにする。

放射線科

1. 心臓カテーテル検査、冠動脈CT、心臓MRIなどの循環器疾患の画像診断および治療を通して患者さんの命と健康を守るため良質な医療を提供する。



こころのホスピタル

1. 治療中・療養中の心理的ストレスによる心理・行動の変化へのサポート
 2. 精神疾患合併の早期発見
- 循環器疾患のうつ病や不安性障害などの精神疾患の合併を早期に見出し対応する。

リハビリテーション科

1. 入院
 - 心臓の機能低下や検査治療のための入院で低下した運動能力を回復させるために、安全で適切な運動負荷量を設定し実施する。
2. 外来
 - 外来での心リハの継続と訪問リハと

臨床検査科

情報共有しながら連携をとり、再発予防に向けて心身機能の維持・向上に努める。



栄養科

1. 外来栄養指導（随時指導対応可能な体制。患者の理解度や定着度確認のための定期的な指導を実施する。
2. 入院栄養指導（入院中の食事内容説明、退院に向けた家族指導）
3. 栄養状態の評価（入院外来を問わず、問診・身体計測データ、血液データ等から栄養状態を評価し適切な栄養量摂取量の提案、栄養ルートの選択に対する提案を行う）
4. 適切な食事内容の提案（特に入院時に身体計測データ等から適切な治療食の種類を選択し提案する）



臨床工学科

1. カテーテル検査室や他の部署で扱う循環器疾患に関わる機器の管理と他部署と連携のため知識・技術の向上をめざす

薬剤部

1. 超音波検査の充実
 - 心臓超音波検査の緊急検査に迅速に対応する。
 - 末梢血管疾患のカテーテル治療開始に伴い、超音波検査の拡充を行う。
 - 上肢動脈、下肢動脈、頸動脈、腎動脈、透析シャントなど全身の血管を対象とした血管超音波に特化した部門の構築。
2. 睡眠時無呼吸検査への対応
 - 経皮的酸素飽和度スクリーニング検査／睡眠時ポリソムノグラムまで循環器疾患に伴う無呼吸症候群の検査に対応する。
3. 心臓カテーテル検査室でのモニター管理



医療相談室

1. 病気による生活の困りごとの相談。
2. 心疾患の特徴・注意点を考慮し、院内外の関係機関との連携を行いながら、退院後の生活支援を行う。
3. 各疾患別の福祉制度活用のご案内と手続きの支援を行う。

医事課

1. 患者窓口負担について、必要に応じ限度額認定証や高額療養費制度の案内を行う。

このように各専門部署が情報を共有しながら一人の患者さんに診療を進めていくことで、患者さん毎の疾患や社会背景に合った個別の診療計画を立てることができ、病気発症後も心身共に健やかに生活できるように支援していきたいと思えます。

何か、不安な点がある場合は、相談していただければ専門のスタッフに連絡をとり対応していきますので、遠慮なくお声をかけてください。



医師紹介



整形外科医長 狩野 修治

2015年7月1日よりあづみ病院で整形外科として働いております。2012年7月1日から2013年6月30日の間も安曇総合病院で働かせていただき、再び戻ってまいりました。

出身は群馬県渋川市で伊香保温泉・水沢うどんなどで有名なところ。1998年に信州大学に入学、以来長野で暮らし、気付けば故郷ですごした時間より長野で暮らした時間のほうが長くなっています。

信州大学卒業後は長野松代総合病院で初期研修を行い、その後信州大学整形外科へ入局、飯田市立病院、相沢病院、中信松本病院、県立須坂病院、鹿教湯病院と研修を続けておりました。骨折などの外傷や膝・股関節といった下肢関節疾患を中心に整形外科として、日々精進していきたいと思っております。一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。

7月よりあづみ病院でお世話になっております、日野雅仁と申します。茨城県出身で、信州大学に入学して以来、長野県で過ごしております。趣味はバスケットボールで、休日は所属している社会人チームで体を動かしたり大会に参加したりしております。

整形外科医としてはまだまだ未熟な点が多くありますが、この病院で一生懸命研修をさせていただき、少しでも地域のお役にたてればと思っております。よろしくお願いいたします。



整形外科医師 日野 雅仁

脊椎の外傷(けが)について 脊椎損傷

整形外科部長 兼 診療放射線科部長

向山 啓二郎



脊椎のけがを脊椎損傷といいますが、よく、「事故で腰の骨を折った」とか「スポーツのけがで首の骨を折った」ということを聞いたことがあるかもしれませんが。またはそんな経験がある方もいらっしゃるかもしれませんが。以前に紹介した骨粗鬆症性の骨折も脊椎の骨折の一つですが、若く、健康な骨の人がけがをして起こる骨折は、高いところからの転落や交通事故、激しいスポーツなど極めて強い力が脊椎に加わって発生します。「高エネルギー損傷」と呼ばれ、脊椎以外の内臓のけがを合併することも少なくありません。これに対し、骨粗鬆症の骨折は骨の強さ自体に問題があるため、「病的骨折」と呼ばれます。今月は主に高エネルギー損傷で起こる脊椎損傷を紹介いたします。

脊椎は複雑な形をしていて、様々な形態の骨折を起こします。そして手や足の骨折と同じように手術が必要となることもあります。脊椎に骨

折が起こった時に問題となるのはなんとといっても脊椎の中を通っている神経(脊髄や、馬尾といわれる神経)の損傷が同時に起こり、悪くするとずっと続く麻痺を起してしまう可能性があります。脊椎の中の脊髄に損傷が起こった時はこれを脊髄損傷と呼びます。脊椎損傷と混同されやすいです。また、脊椎は体の中心で体全体を支えているので体重の負担をいつも受けています。そ

脱臼骨折



脊椎がずれてしまっている 神経が挟まれて圧迫を受ける

破裂骨折



つぶれた椎体

CT

MRI

脊髄

つぶれた骨が神経を圧迫

のため最初は大したことがない骨折に見えても、時間がたつてからすごい腰曲りになったり、遅れて麻痺を起してくることがあります。脊椎でよく起こる骨折は椎体という部分がつぶれる圧迫骨折ですが、つぶれた椎体が神経の方へ向かって飛び出す破裂骨折、上下の脊椎がず

れてしまう脱臼骨折、脊椎が上下2つに分かれてしまう Chance 骨折と呼ばれる骨折など実に多くの形の骨折があります。

脊椎のけがが疑われる症状である場合、普通のレントゲン写真以外にも CT や MRI などの精密検査を行います。通常のレントゲン写真ではわからなかった骨折や脊椎の骨の周りの靭帯の損傷や椎間板の損傷などがよりわかりやすくなります。これらの検査を参考に、骨折の形が不安定でないか、脊椎を支えている靭帯や椎間板に損傷はないか、神経がやられている症状はないかを総合的に判断し、手術をするべきか、しなくてもよいかを決定していきます。一度起こると重い症状が出てしまうこともある骨折です。事故を起こさないように安全第一で作業にあたる、運転する、スポーツするよう心がけましょう。



2階病棟ってどんな部署ですか？

53床の一般病棟です。主な診療科は、内科、小児科、歯科口腔外科です。

看護師29名、保健師1名、看護補助者4名が勤務しています。

病棟の特徴は？

混合病棟ですので、1歳未満のお子さんからご高齢の方まで、幅広い年齢層の患者さんと関わっています。

今年度は、緩和ケアに力を入れていきます。がん患者さんが抱えている、痛みや苦しみなどのつらい症状を和らげるための看護や、ご家族など親しい方との最期の時を安心して過ごせるよう環境を整え、患者さんやご家族の思いに添った看護を大切にしています。

私たちの目指すものは？

今年度の2階病棟の目標のひとつに、「相手の立場に立ち、自分が受けたいと思える、きめ細やかな看護を提供する」とあります。常に自分自身の看護を振り返り、看護の実施と評価、修正を行っています。また、笑顔を忘れずに、患者さんやご家族に安全な医療と看護を提供していきます。

トマトでいつもの味が美味しく変わる！！

新定番 トマト入り肉じゃが



材料(4人分)

豚肩ロース切り落とし肉	160g	オリーブ油	大マシ1と1/2
じゃがいも	中3コ	にんにく(みじん切り)	2かけ分
たまねぎ	大1コ	わけぎ(小口切り)	適量
にんじん	2分の1本	オリーブ油(仕上げ用)	小マシ1
トマト	300g		

<A>

トマトジュース(食塩不使用)	300ml
だし汁	160ml
酒、みりん	各40ml
しょうゆ	40ml
砂糖	20g

作り方

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切る。じゃがいもは一口大、にんじんはじゃがいもよりひとまわり小さく、たまねぎは8等分くらいのくし形、トマトはヘタをとってくし形に切る。
- ② 鍋にオリーブ油とにんにくを入れて弱火にかけ、軽く色づくまで炒める。
- ③ 豚肉、じゃがいも、にんじん、たまねぎを加えて2～3分間炒める。
- ④ Aを加え、落としふたをして15～20分間煮る。
- ⑤ トマトを加え、火が通るまで軽く煮る。
- ⑥ 皿に盛り、わけぎと仕上げ用のオリーブ油をふる。



●調理師 北澤 保

栄養量 (一人分)

エネルギー……308Kcal 蛋白質……10.0g 塩分……1.5g

北アルプス医療センター あづみ病院
休診日のお知らせ
(赤字の日が全科休診日です)

2015 8月 August

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

2015 9月 September

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

総務課 宮島 信彦

4月から総務課でお世話になっております。昨年度まで富士見高原医療福祉センターにて勤務しており、1年半ぶりに当院に戻ってまいりました。

現在の業務としてはおもに、現金の取り扱いはもちろん駐車場の整理や、研修会のお手伝いなど、「何でも屋」として働いております。異動して4ヶ月が経ちましたが慣れない点が多く職場の皆様にご迷惑をいただきながら日々過ごしております。また、7月からは厚生連初級経理研修会に参加させていただき、健全な病院経営に少しでも貢献できるよう精進してまいります。

7月には厚生連の体育大会がありました。私も野球部の一員として参加させていただき、結果としましては6年ぶりのベスト4に勝ち残ることができました。8月以降も各連盟の大会があるので積極的に参加し、野球を通じ当院の名前を広められるよう頑張っております。

しかし熱中症になってしまつては元も子もありません。水分をしっかりとり、存分に野球を楽しみたいです。



編集後記

梅雨を抜け、毎日暑い日差しに体力と気力を奪われ、くじけそうな日々を過ごしています。しかし、太陽との体力勝負もお盆を過ぎれば少しずつ涼しくなります。あと少しの暑さを乗り切り、体調には気をつけ夏を楽しみましょう。

(Y.M)



北アルプス医療センター あづみ病院理念

質の高い医療と社会への貢献をとおし、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

〈基本方針〉

- ① 医の倫理を守り患者さんの権利を尊重し、平等で親切、安全な医療・福祉サービスを提供します。
- ② 救急医療から在宅医療まで広く、地域の皆さまの安心を支えます。
- ③ 地域の皆さまの健康を支える、やさしい医療につとめます。
- ④ 日々の研鑽に励み、明るい職場環境造りと信頼される医療人の育成につとめます。
- ⑤ 保健予防活動を通じて地域の皆さまの健康増進に貢献します。
- ⑥ 研究・文化活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します。

患者さんの権利と責任

『患者さんの権利』

- ① 最善で安全な医療を平等かつ公平に受ける権利
患者さんは、疾病の種類、社会的立場等に関わらず、良質で安全な医療を、平等かつ公平に受ける権利があります。
- ② 個人として尊重される権利
患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもって扱われるとともに、自らの意見を述べる権利があります。
- ③ 十分な説明と情報提供を受ける権利
患者さんは、自分の病気、検査と治療方法や危険性、他の治療法、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
- ④ 自らの意思で選択・決定する権利
患者さんは、自らの受ける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選び決定する権利があります。
また、希望しない医療を拒否したり、医療機関を選択したりする権利があります。そのためにカルテを

含む診療情報の開示や他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります。

⑤ 個人の情報やプライバシーが守られる権利

患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報や第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内でのプライバシーが守られる権利があります。

『医療とのパートナーシップ』

- ① 良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。
- ② 検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組んでください。
- ③ すべての患者さんが快適な環境で医療を受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守るようご協力ください。
病院職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようなご配慮をお願いします。

担当医表

平成 27 年 8 月

診療科目	曜日	月	火	水	木	金	土
内科	内 科 新 患	岡田光代 信 大	東方壮男 川上裕隆	馬渡栄一郎 信 大	川上裕隆 芹澤由樹子	早野敏英 岡田光代	東方壮男 (第1のみ) 川上裕隆 早野敏英 (第3のみ)
	内 科 (一 般) 再 診 (予 約 制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	岡田光代 林田研介 塩月記代 (午後から診療)	東方壮男 川上裕隆 早野敏英 岡田光代 林田研介 塩月記代 (午後から診療)	早野敏英 林田研介 塩月記代 (午後から診療)	川上裕隆 林田研介 塩月記代 (午後から診療)	早野敏英 (第1のみ) 岡田光代 林田研介
	循 環 器 内 科	富田 威 東方壮男	池田宇一 (信大)	東方壮男		富田 威 馬渡栄一郎	
	呼 吸 器 内 科	花岡正幸 (信大) (14:30 から診療)	岡田光代	岡田光代		和田洋典 (信大)	藤本圭作 (信大) (第1のみ)
	神 経 内 科	林田研介 市川貴規 (信大) (第1・3・5のみ) 小林優也 (信大) (第2・4のみ)	林田研介	林田研介 牛山 哲 (信大)	林田研介	林田研介	林田研介
	腎 臓 内 科	芹澤由樹子 (予約)			芹澤由樹子 上條祐司 (信大)		
	リウマチ・膠原病 (予約制)						信大 (完全予約)
	在宅支援科 (予約制)		薛 孝太郎 (14:30 ~ 16:00 まで診療)				
精神科・心療内科	精 神 科 心 療 内 科 (予 約 制)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 樋端佑樹 古屋昌宏 雨宮光太郎	中村伸治 樋端佑樹 古屋昌宏 古宮光太郎 湯澤宏式 (第1・3のみ)	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 樋端佑樹 (第1・3・5のみ) 古田 康 小椋京子 (第2・4のみ) 湯澤宏式 (第2・4のみ) 鈴木一浩 (信大)	村田志保 鬼頭 恒 (第1・3・4・5のみ) 中村伸治 (第1・2・3のみ) 樋端佑樹 古屋昌宏 雨宮光太郎 湯澤宏式	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 古屋昌宏 雨宮光太郎 湯澤宏式	鬼頭 恒 中村伸治 樋端佑樹 古屋昌宏 雨宮光太郎
	新 患 (午 前)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)
	認知症診療 (予約制)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)	(輪 番)
小 児 科	午前	原 敏博 小口弘子	保刈 健 (小口弘子)	小口弘子 (保刈 健)	保刈 健 (小口弘子)	小口弘子 又は 保刈 健	信 大 (小口弘子 又は 保刈健)
	午後	慢性疾患 (予約) (原 敏博) (小口弘子)	予防接種 (予約) 乳児検診 (予約)		予防接種 (予約)	慢性疾患 (予約) (保刈 健)	
外 科	一 般 外 科	芳澤淳一	石曾根 聡	芳澤淳一	石曾根 聡 久米田 茂喜	芳澤淳一	石曾根 聡 宮川眞一 (信大) (第3のみ)
	専 門 診 療			信 大 (乳腺) (予約)		信 大 (甲状腺)	
呼 吸 器 外 科	花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣	
形 成 外 科 (受付15時00分まで)		安永能周 (信大) (13時から診療)					
整 形 外 科	新 患 受 付 (受付10時30分まで)	日野雅仁	輪 番	狩野修治 信大	柴田俊一	王子嘉人	信 大
	再 診 (要 予 約)	中村恒一 (手・肘新患) 畑 幸彦 (完全予約制) 最上祐二 石垣範雄 中村恒一	中村恒一 (手・肘新患) 中村恒一 向山啓二郎 日野雅仁 高橋淳 (信大)	最上祐二 王子嘉人	中村恒一 向山啓二郎 狩野修治	畑 幸彦 (完全予約制) 最上祐二 柴田俊一	信 大
肩関節治療センター (受付10時30分まで)	畑 幸彦 (完全予約) 石垣範雄 (完全予約)	手術日	石垣範雄 (初診) (診療開始 10:00 から)	手術日	石垣範雄 (初診) 畑 幸彦 (完全予約)	畑 幸彦 (完全予約) (第3のみ)	
皮 膚 科	河内繁雄 枝光智大	河内繁雄 枝光智大	河内繁雄 枝光智大 学童診療 (16歳~17歳まで診療) 初診 (当日) 受付 16:30 まで	河内繁雄 枝光智大	河内繁雄 枝光智大	河内繁雄 枝光智大	
泌 尿 器 科	平林直樹	西澤 理 女性骨盤底外来	平林直樹	西澤 理 女性骨盤底外来	平林直樹	平林直樹	
産婦人科 (予約制)	信 大 (予約)	曾根原衛雄 (予約)		信 大 (予約)			
眼 科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ 要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子	
耳 鼻 咽 喉 科 (受付16時まで)		信 大 (14時から診療)			信 大 (14時から診療)	信 大	
放 射 線 科				信 大			
麻 酔 科 (完全予約制)	小林浩一 (完全予約制)		小林浩一 (完全予約制)		小林浩一 (完全予約制)		
リハビリテーション科	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	
歯 科 口 腔 外 科	中嶋 哲 飯島 響	手術日 (急患対応は要相談)	中嶋 哲 飯島 響	中嶋 哲 飯島 響	中嶋 哲 飯島 響	中嶋 哲 飯島 響	
緩和医療外来 (予約制) 0261-61-1165	阿部克哉 (13:00 ~ 16:00 まで診療)				薛 孝太郎 (13:00 ~ 16:00 まで診療)		

北アルプス医療センター 白馬診療所

内 科 人 工 透 析 リハビリテーション科	下里修一 富田 威 (午後から診療)	下里修一	下里修一 菊川忠之 (午前のみ診療) 整形外科医師 (15時から診療) (第2・第4のみ)	下里修一	下里修一	下里修一
------------------------------	--------------------------	------	---	------	------	------